

平成 21 年度事業報告

I 概 要

当機構は、国・県の産業施策や中小企業施策を担う地域における中核的な中小企業支援機関であり、商工団体、金融機関、大学・研究機関など関係機関との連携やネットワーク機能を活かし、企業の経営課題の解決を支援し、県内の産業振興・発展に努めてまいりました。

平成14年から戦後最長となる回復基調を続けてきた我が国の景気も、平成19年末から緩やかな後退局面にありましたが、一昨年9月のリーマンショックを契機に世界的かつ急激に景気の悪化が進行し、先行きの見えない大きな不安が生じました。輸送機器や電気機器の関連産業が集積する本県においても、生産の縮小や受発注の減少など中小企業にとって深刻な状況が続いております。

こうした中、平成21年度においては、中小企業の様々な経営課題に対し、きめ細かな相談業務を実施するとともに、経営強化、販路開拓、人材育成、ものづくり技術振興や産学連携推進などに取り組み、中小企業の体質強化や競争力強化を支援しました。特に、厳しい経済情勢を踏まえ、首都圏を中心とした広域での発注開拓や販路開拓の充実、本県の産業集積の特性を踏まえた人材育成への取り組みのほか、地域資源活用や農商工連携による事業を積極的に支援し、中小企業の新事業展開や新分野進出を後押しするなど地域の産業活性化を推進しました。

また、様々な中小企業支援業務を展開するため、当機構には多様な人材が結集しているが、職員の意識改革とさらなる資質の向上を図って組織の総合力を発揮し、中核的支援機関としての役割を果たすべく努めました。

II 事業実施状況

1 中小企業経営強化支援事業

中小企業の経営支援の中核的機関として、経営総合相談窓口の運営、専門家派遣事業等を実施し、中小企業の多様な経営課題の解決を図り、経営革新・創業や経営基盤強化を支援した。

(1) 経営総合相談窓口の運営

経営面や技術面に専門的な知識・経験を有するマネージャー（5名）を配置し、多様な経営相談に対応し、適切なアドバイスとともに、関連支援施策等への誘導・マッチングを行うなど経営課題の解決を支援した。

なお、21年度においても、商工会議所など県内11か所に設置された地域ベンチャー支援センターの廃止（平成19年度末）にともない、創業サポートを担当するマネージャーを配置（5名を含む）し、商工会議所等と連携しつつ創業支援を実施した。

○相談実績（相談内容の延べ件数）

内 容	件数	構成比	内 容	件数	構成比
経営戦略	236	17.7	人材育成・労務管理	78	5.9
経営情報提供等	204	15.3	技術・特許	60	4.5
ビジネスプラン	201	15.1	法律	38	2.8
財務・資金	169	12.7	I T (情報技術)	28	2.1
創業	165	12.4	I S O	25	1.9
販路	119	8.9	その他	9	0.7
			計	1,332	100.0

(2) 貿易・投資相談

（独）日本貿易振興機構（ジェトロ）と連携し、貿易アドバイザーを配置して海外取引や投資環境等に関する相談、情報収集・提供を行った。

○相談実績

区 分	件数
輸出関連	40
輸入関連	40
その他	28
計	108

○相談内容（相談内容の延べ件数）

区 分	件数
貿易実務・関税等	64
業者の紹介等	12
商品情報等	32
計	108

(3) 専門家派遣

中小企業者からの要請に応じて、中小企業診断士や技術士等の専門家を直接、企業に派遣して診断・助言等を実施し、経営課題の解決を支援した。

○派遣実績

業種	件(社)	回数
製造業	13	75
卸・小売業	5	33
サービス業	3	24
その他	2	5
計	23	137

(4) ぐんまビジネスプラザ

創業者・ベンチャー企業、新事業展開を図る中小企業者のビジネスプランを募集し、事業可能性評価を行うとともに機構マネージャーや外部専門家により、プランのブラッシュアップやプレゼンテーション能力の向上を支援した。また、ベンチャーキャピタル、金融機関、商社等のビジネスパートナーとのマッチングを推進した。

○応募・採択状況 応募24件・採択5件

○ビジネスプラン発表会・交流会

開催日	会場	発表	参加者
平成21年11月19日	群馬産業技術センター	5社	73名

(5) 環境G S 認定事業者等支援

温室効果ガス排出削減に取り組む認定事業所（県認定：21年度末1,032事業所）に対し、研修会の実施、環境G S 推進員の派遣による自主的活動の支援のほか、認定制度の普及・啓発を推進した。

○環境G S マネージャー研修会

開催日	会場	参加者
平成21年7月23日	群馬会館	143名
平成22年2月9日	群馬J Aビル	189名

○環境G S 推進員の派遣

- ・派遣事業所数 38事業所
- ・支援内容 省エネ、廃棄物の再利用など自主的活動の助言

○普及・啓発

- ・情報誌の発行（発行回数：年3回、発行部数：1,000部／回）
- ・認定事業者報告書の作成（作成部数：1,400部）
- ・ホームページの運営・管理

(6) 情報提供

情報誌の発行やメールマガジンの配信により、中小企業の経営革新や経営基盤の強化等に役立つ情報を提供した。

○情報誌「企業サポートぐんま」

発行回数：9回 発行部数：4,000部／回

○メールマガジン配信

配信回数：24回 配信先数：2,713先／回

(7) I T 経営実践促進事業

群馬県内 I T 関連支援団体との連携を図り、県内 I T 企業の状況把握・情報交換を行うとともに、各種セミナー・研修会の開催により、県内中小企業の I T の高度な利活用による経営戦略を支援し、生産性を高めて競争力強化に向け支援した。

○実施状況

セミナー

研修名	開催日	参加者	会場
I T ユーザー向け普及啓発セミナー・相談会	平成21年12月 3日	80名	県産業技術センター
I T ユーザー向け研修会	平成22年 2月 8日	23名	前橋テルサ
I T ベンダー向けセミナー	平成22年 3月 8日	36名	高崎市産業創造館

マッチング事業

事業名	開催日	参加者	会場
地場産業フェスタ2009 展示商談会出展	平成21年12月 2日	来場者 1,000人	ビエント高崎
ユーザー企業とベンダー企業の交流会	平成21年12月 3日	80名	県産業技術センター

2 販路開拓支援事業

取引の紹介・あっせん、発注企業開拓、優れた製品や技術の情報発信等を通じて、受注確保や販路拡大等を支援した。

一昨年後半の世界的な景気減速に対し、県の緊急経済対策に連携・呼応し、緊急的に受注確保対策の取組みを実施した。

(1) 下請企業振興

① 受発注企業登録と情報提供

受発注取引の紹介、あっせんに際し、企業情報の登録とデータベース化を推進した。また、相談業務や発注開拓等において収集した受発注情報を情報誌やホームページにより提供した。

○受発注企業登録状況(21年度末)

発注企業：813社 受注企業：3,400社

② 相談業務

県内外の企業からの取引あっせん等の相談に対応し、マッチングに向けた企業紹介やあっせんを行うとともに、経営や技術等に関し必要な助言や情報提供を行った。

○相談状況

内 容	件数	内 容	件数
取引あっせん相談関係	1,389	苦情紛争関係	0
経営関係	1,086	その他	158
		計	2,633

※下請取引に関する相談や付随する経営等に関する相談を集計している

※緊急経済対策関連の相談を含む

③ 発注開拓

県内企業の優れた技術力のPRと受注確保のため、発注企業専門調査員（経営支援アドバイザー）を中心に、県内及び首都圏企業の発注開拓を行った。また、受注企業においては、発注企業が求める技術力や取引条件などについて、必要な情報提供を行った。

○発注開拓企業訪問状況

区 分	企業数	左のうち首都圏企業
発注企業専門調査員	331	20
職員	153	25
計	484	45

※緊急経済対策関連の企業訪問を含む

④ 取引のあっせん

県内外の企業からの取引あっせんの相談や発注開拓等による受発注情報に基づき、登録企業等に対し、取引のあっせんを行うとともに、商談会（後掲）を開催し、発注企業との取引機会の創出に努めた。

○あっせん状況

区 分	件数等
あっせん紹介件数	716件
あっせん成立件数	15件
成立当初金額	6,883千円

※商談会による取引あっせんを含む

⑤ 下請取引の適正化推進

ア 下請かけこみ寺事業

（財）全国中小企業取引振興協会と連携し、専門相談員を配置して下請取引きのトラブルなどに関し、相談対応と解決支援を行うとともに、「下請適正取引等の推進のためのガイドライン」の普及啓発など下請事業者と親事業者の良好・円滑な取引関係の構築を推進した。

○相談実績

業種別		内容別	
製造業	35件	契約上のトラブル	18件
建設業	17件	法令解釈	10件
サービス業等	28件	不良品処理等	52件
計	80件	計	80件

○下請適正取引ガイドライン説明会

開催日	会場	参加者
平成21年11月20日	東毛産業技術センター	43人
平成21年11月27日	高崎商工会議所ビル	30人

イ 講習会の開催

国等と連携し、下請代金支払遅延等防止法や独占禁止法、取引契約等に関する講習会を開催した。

○実施状況

講習会	開催日	会場	参加者	連携先
下請取引適正化推進講習会	平成21年11月10日	市町村会館	169人	公正取引委員会
下請取引改善講習会	平成22年 2月 3日	群馬産業技術センター	94人	全取協

(2) ビジネスマッチングの提供

① 広域商談会の開催

茨城、栃木、埼玉、千葉の各県の中小企業支援機関と合同で、スケールメリットを生かした広域商談会を開催し、ビジネスマッチングの機会を提供した。

○関東5県ビジネスマッチング商談会

開催日	会場	内容
平成21年8月25日	東京ビッグサイト	商談会参加企業 ・発注側 66社(内県内企業 6社) ・受注側 222社(内県内企業46社) 商談件数 1,046件(内県内分220件)

② 個別商談会の開催

発注企業の発注条件や求める技術力等にタイムリーに対応するため、発注企業と対応可能な県内企業との個別商談会を開催した。

○個別商談会

区分	開催回数	発注企業	受注企業	内容
個別面談方式	12回	12社	31社	商談件数 31件
技術提案方式	3回	3社	38社	
交流会方式	3回	3社	39社	企業PR、交流会、情報交換

※緊急経済対策関連の商談会を含む

○ぐんま新技術・高度先進技術展示商談会 I Nスズキ（県との共催）

開催日	会場	内容
平成21年5月20日・21日	スズキ株式会社 西館大会議室	商談会参加企業 ・受注側43社 商談件数 2,747件

○ぐんまプレゼンツ新技術・高度先進技術展示商談会 I N刈谷（県との共催）

開催日	会場	内容
平成21年12月10日・11日	刈谷市産業振興センター	商談会参加企業 ・受注側55社 商談件数 2,761件

③ 販路拡大フェア等への出展支援

中小企業の優れた製品開発力、加工技術力等を全国に発信し、受注機会を拡大するため首都圏等で開催される製品・部品等の見本市への出展を支援した。

○出展状況

名称	開催日	会場	内容
中小企業総合展 2009	平成21年11月4日～6日	東京ビッグサイト	本県出展企業 14社 来場者数 46,437人
彩の国ビジネスアリーナ2010	平成21年1月27日・28日	さいたまスーパーアリーナ	本県出展企業 16社 来場者数 14,807人

3 人材育成・研修事業

中小企業の経営資源としての人材の育成を図るため、経営者や従業員等を対象に研修会やセミナーを開催した。

(1) ISO内部監査員養成セミナー

品質管理や環境管理の国際規格であるISOの認証取得や円滑な運用を推進する内部監査員を養成した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
ISO内部監査員養成セミナー（1回2日、3回実施）	平成21年10月14・15日	89名	県公社総合ビル
	平成21年11月25・26日		
	平成21年12月2・3日		

(2) 後継者育成塾

自立型・提案型企業を目指す中小製造業の後継者を対象に、モチベーションの向上、マーケティング力の強化、マネジメントスキルの向上を支援した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
後継者育成塾	平成21年11月7・14・21・28・29日	26名	県公社総合ビルほか

(3) 営業力磨き上げ研修

製造業者等を対象として、自社の優れた技術力や強みを商談会やプレゼンテーションなど限られた時間等の中で、より効果的にアピールし、伝えていくためのスキルアップの研修を開催した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
営業力磨き上げ研修	平成21年8月20・21・29日	29名	県公社総合ビル

(4) 経営改善セミナー

受注の減少など厳しい経済情勢のもと、不況に負けない社内体質の強化など中小企業が取り組むべき課題について学ぶセミナーを開催した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
経営改善セミナー	平成21年 6月 2日	102名	マーキュリーホテル

(5) 職場環境維持改善 5 S 研修

製造業の現場改善を通じて、業務の効率、安全性や生産性の向上を図るため、「5 S」の手法を学ぶ研修を開催した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
職場環境維持改善 5 S セミナー	平成21年 7月 7・8日	36名	県公社総合ビル
	平成21年 2月17・18日	35名	県公社総合ビル

(6) リーダーシップ能力向上セミナー

中小企業の管理職等を対象に、リーダーの在り方、部下の育成、モチベーションアップなど能力向上を支援した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
リーダーシップ能力向上セミナー	平成21年 9月17・18日	28名	県公社総合ビル

(7) VE 基礎講座

県内中小企業の設計・開発担当者、製造の中核を担う社員等を対象に、製品やサービスの価値を向上させる管理技術の習得を支援するセミナーを開催した。

○実施状況

研修名	開催日	参加者	会場
VE 基礎講座	平成22年 2月 4・5日	28名	県公社総合ビル

(8) ぐんまキャパシティビルディング事業

国の地域企業立地促進等事業費補助金の委託を受け、基盤技術産業の高度化を図るため商工団体、業界団体、高専、大学等関係団体と連携して人材育成事業を実施し、企業の基礎体力の強化、基礎技術力の強化を図った。

○実施状況

・ 27 講座 ・ 参加者 651 名

研修内容	講座数	参加者
企業体質強化	15講座	455名
基盤技術力強化	12講座	196名

4 ものづくり技術振興事業

中小企業者が行う新技術・新製品の研究開発、従業員の高度技術研修等に対し、研究開発経費や研修派遣費用等の経費助成（採択）を行った。

○21年度助成(採択)状況

事業名	件数	交付決定額	備考
新事業・新製品開発推進補助金	13	24,353千円	採択
産学官交流支援補助金	2	200千円	採択・助成
人材育成事業(研修開催)	1	100千円	採択・助成

※新事業・新製品開発推進補助金は、採択の翌年度に助成(資金交付)している

○20年度採択企業への助成

事業名	件数	助成額	備考
チャレンジャーシップ事業(一般枠)	5	9,174千円	助成
チャレンジャーシップ事業(省エネ枠)	7	10,000千円	助成

○既採択企業に対するフォローアップ 35社(16～20年度採択企業)

5 産学連携推進事業

新産業・新事業の創出を図るため、大学等の研究シーズ・企業ニーズの発掘やマッチング支援を行うとともに、研究開発事業の管理法人等の業務を実施した。

(1) マッチング支援

(独)科学技術振興機構(JST)と連携し、コーディネータを設置してシーズ・ニーズの調査、マッチング等のコーディネート活動を行った。

○シーズ・ニーズ調査 シーズ調査：139件 ニーズ調査：83件

○マッチング 34件

(2) 地域結集型研究開発プログラムの推進

県のコーディネートのもと、県内を中心とする大学・企業・公設試験研究機関等が実施する家畜排せつ物からのエネルギー獲得や脱臭技術等の研究開発事業について、中核機関として事業の円滑な推進を図った。

① 研究開発の推進

「家畜排せつ物の低温ガス化技術の開発」「畜産環境改善技術の開発」をテーマに企業12社を含めた19機関、81名の研究従事者が研究開発に取り組んだ。

○研究成果(21年度)

- ・製品化 1件（ファイバーボール脱臭装置、軽石脱臭装置）
- ・知的所有権 特許出願：7件
- ・外部発表 学会発表：38回 発表論文：11本

② 研究成果等の報告会

研究成果、特許内容を広く周知し、技術の移転・活用を図るため、報告会・説明会を開催した。

○実施状況

	開催日	参加者	会場
特許説明会	平成21年 6月18日	48名	前橋商工会議所
成果報告会	平成21年11月12日	80名	前橋商工会議所

(3) 研究開発事業の推進

大学等のシーズ・知見を活用して行う県内中小企業の研究開発事業について、管理法人として、事業の円滑な実施を支援した。

① 地域イノベーション創出研究開発事業

- ・研究開発テーマ
「ならい位置決め表面処理技術を用いた低圧型射出成形技術の開発」
- ・研究実施者
日本省力化機械(株)、(学)千葉工業大学、群馬産業技術センター、(社)日本工業技術振興協会
- ・事業実施期間
平成20～21年度

② 戦略的基盤技術高度化支援事業

- ・研究開発テーマ
「情報家電に搭載されるLED機能部品の低コスト生産技術の開発」
- ・研究実施者
石関プレシジョン(株)、(学)群馬大学、群馬産業技術センター、(財)地域産学官連携ものづくり研究機構
- ・事業実施期間
平成21年度

(4) 首都圏北部地域産業活性化推進ネットワーク活動の推進

平成21年6月、国の「産学官連携拠点」に「ぐんま地域イノベーション創出クラスター」が採択され、当機構が調整機関としてプロデューサーを設置し事業を推進することとなり、首都圏北部地域産業活性化ネットワーク事業との連携による事業の展開を行った。

① 群馬発技術シーズ連続講演会（会場：ぐんま総合情報センター）

講演テーマ・講師	開催日	参加者
「キノコの機能性～基礎から応用」 高崎健康福祉大学教授 江口文陽	平成21年11月16日	22名
「米ぬかを用いた養殖魚の高品質化とヒトにも美味しい養殖魚の作出」 群馬工業高等専門学校助教授 長坂玲子	平成21年11月24日	17名
「カーボンを創る化学とカーボンを作らない化学」 群馬大学教授 尾崎純一	平成21年12月16日	24名
「野菜の機能性～野菜は Treasure box！～」 東洋大学教授 下村講一郎	平成21年12月18日	19名

② ぐんま地域イノベーション創出フォーラム in 東京（会場：東京椿山荘）

内 容	開催日	参加者
講演 「開発者が語る、今だから話せるCD-R開発裏話」 太陽誘電(株)開発研究所 石黒 隆	平成22年 2月 8日	162名
パネルディスカッション 「東京と群馬・2つの拠点間連携の可能性」 コーディネーター NPO 法人アナログ技術ネットワーク 理事長 堀江 昇 パネラー 6名		

③ ぐんま地域イノベーション創出協議会新技術説明会（会場：東京JSTホール）

内 容	開催日	参加者
新技術説明 6件 (群馬産業技術センター、東洋大学、日本原子力開発機構、早稲田大学、群馬大学、群馬県繊維工業試験場)	平成22年 3月 2日	136名

6 地域活性化支援事業

地域力連携拠点事業を実施したほか、中心市街地の商業振興や中小企業者のネットワーク活動を支援した。

(1) 地域力連携拠点事業の推進

地域力連携拠点（平成20年5月30日、国採択）として、応援コーディネータ等を配置し、小規模企業等の経営力向上などの経営課題に相談対応、地域資源活用や農商工等連携による新事業展開の支援を行うとともに、併せて、事業承継支援センターとして、後継者対策等の支援にも取り組んだ。

○相談実績（相談内容の延べ件数）

内 容	件数	構成比	内 容	件数	構成比
地域資源の活用	221	27.1	財務・資金	16	2.0
農商工連携	202	24.8	専門家派遣	14	1.7
事業承継・M&A	96	11.8	人材育成・労務管理	8	1.0
情報提供	74	9.1	創業	4	0.5
経営革新・事業計画	57	7.0	知的財産・特許	2	0.2
販路開拓	53	6.5	その他	68	8.3
			計	815	100.0

○セミナー・講習会の開催状況

講習会等	開催日	参加者	会 場
事業承継セミナー	平成21年 6月17日	65名	マーキュリーホテル
	平成22年 2月 2日	47名	マーキュリーホテル
事業承継講習会	平成22年 1月19日	16名	県公社総合ビル
農商工等連携・地域 資源活用セミナー	平成21年 8月27日	54名	マーキュリーホテル
	平成22年 3月11日	57名	マーキュリーホテル
販路開拓展示会	平成21年 9月 8・9日	523名	ぐんまちゃん家
	平成22年 3月14・15日	785名	ぐんまちゃん家

○専門家派遣実績 4社・18回（事業承継や経営革新等の経営課題の解決支援）

○国による事業計画認定企業（機構扱い分）

・地域資源活用：2社

（県産のこんにやくを使用した独自技術による『こんにやくと地元野菜の漬物商品』等の開発・販売）

（県の豚肉の各部位を利用した業務用の串焼き用肉や豚骨スープ等の付加価値商品開発と販売）

・農商工等連携：2社

（地産地消型の長寿命住宅を普及させる林業者－工務店組合の連携システムの創生事業）

（農業者が主体となる中山間地域における新たな農園サービス・パンプキン等商品開発事業）

(2) 中小企業再生支援協議会

経営状況が悪化しつつある中小企業の再生を支援するため、窓口専門家を配置（4名）し、金融機関や企業からの相談に対応するとともに、再生が見込まれる企業について、弁護士や公認会計士等の外部専門家で構成する支援チームを編成し、具体的に実現可能な再生計画（経営改善計画）の策定支援を行った。

○相談実績

内容別		業種別	
経営全般	4社（ 8%）	製造業	25社（ 51%）
資金調達	45社（ 92%）	卸・小売業	6社（ 12%）
その他	—	その他	18社（ 37%）
計	49社（100%）	計	49社（100%）

※延べ相談件数：139件

※15年度からの相談企業累計：367社、延べ相談件数：1,040件

○再生計画策定完了企業 9社（15年度からの累計32社）

(3) 商業振興

中心市街地の活性化と中小商業の振興を図るため、中心市街地商業活性化基金の運用益により、商工会や商工会議所等が行う中心市街地整備のコンセンサス形成などのソフト事業を支援（経費助成）する計画であったが、応募事業者がなかった。
なお、平成21年度をもって本事業は終了した。（基金償還年度）

(4) ネットワーク支援

① ぐんま産業創造倶楽部の活動支援

業種にとらわれない企業間のネットワーク形成を通じて企業や地域の活性化を図るため、交流、人材育成、現場勉強会等の活動に取り組むぐんま産業創造倶楽部を支援した。

② ネットワークの形成推進

共通の課題や問題意識を有する中小企業者等のネットワーク形成を推進し、連携と交流、その強みを活かした活動を支援した。

・「両毛ものづくりネットワーク」、「ものづくりネットワーク高崎」

7 設備資金事業

小規模企業者等の創業及び経営基盤の強化に必要な設備の導入を支援するため、一部無利子の小規模企業者等設備資金の貸付けを実施した。

また、設備貸与事業及び創造的中小企業創出支援事業は、債権の管理・回収を行った。

○小規模企業者等設備資金の貸付実績（新規分）

- ・件数・金額 4件（製造業） 48,980千円
- ・導入設備 射出成形機等

Ⅲ 総務運営管理

1 職員研修

中小企業支援に従事する職員の資質やスキル向上を図るため、外部機関の研修に派遣した。

○派遣実績

- ・中小企業大学校 「経営革新の計画と支援」等10コース：10人
- ・その他（NIC等） 「情報化担当初任者研修会」等3コース：4人

2 理事会等の開催

理事会、評議員会等を開催し、適正な業務運営を推進した。

○理事会・監事会

開催回数・開催日	内 容
第63回理事会 平成21年 5月25日	第1号議案 平成20年度事業報告について 第2号議案 平成20年度決算について 第3号議案 評議員の選出について
第64回理事会 平成22年 3月25日	第1号議案 平成21年度収支予算の補正について 第2号議案 平成22年度事業計画について 第3号議案 平成22年度収支予算について 第4号議案 評議員の選出について
監事監査 平成21年 5月 9日	平成20年度事業報告及び決算報告について

○評議員会

開催回数・開催日	内 容
第21回評議員会 平成21年 5月25日	第1号議案 平成20年度事業報告について 第2号議案 平成20年度決算について 第3号議案 理事の選任について
第22回評議員会 平成22年 3月25日	第1号議案 平成21年度収支予算の補正について 第2号議案 平成22年度事業計画について 第3号議案 平成22年度収支予算について 第4号議案 理事・監事の選任について